

## 令和2年度第1回大阪府企業立地促進補助金審査会（府施策との整合性審査） 概要

日時 令和2年9月7日（月）13時30分から16時30分まで  
場所 大阪府商工労働部 25階 大会議室  
案件 4件

審査委員 （敬称略）	国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター長 大阪経済大学 経営学部 教授 左川中小企業診断士事務所 中小企業診断士 大阪学院大学 経済学部 教授	角口 勝彦（会長） 江島 由裕 左川 睦子 和田 聡子
---------------	---	--------------------------------------

### 【1】株式会社和田萬による事業計画に係る府施策との整合性審査

#### （1）事業概要

- ごま等雑穀の加工工場の立地
- 立地場所／敷地面積／延べ面積 八尾市南木の本／1,198.00 m<sup>2</sup>／1,315.18 m<sup>2</sup>
- 補助対象経費／補助金額 約4.3億円／3,000万円

#### （2）補助金の種別 …… 府内投資促進補助金（産業集積促進地域における工場等）

#### （3）審査結果：補助事業者として適当であると認定

- 審査方法
  - ・各委員が審査項目（6項目）を5段階評価（5点満点）し、平均評価点が7割以上を満たすこと
- 審査結果
  - ・各委員が評価した結果、評価点の合計が**24点（30点中）**であり、平均評価点が7割以上となった
- 委員の主な所見
  - ・業界内では中堅規模の企業でありながら、研究開発に意欲的であり、質の高い製品を海外展開するところで強みを発揮しようとする姿勢は高く評価できる。今後の更なる商品開発にも期待したい。
  - ・挑戦的な中小企業である。**R&D** 含めて競争優位性を活かし、生産性を高めようとしている点も高く評価できる。
  - ・食品については、今後さらに「安全・安心」という点で信頼できる企業が求められる。また、ゴマは健康食品としての人気も高く、海外からの需要は今後も期待できる。その期待に応えるためにも、人数の制約等もあるが、研究体制の確立に向けた採用計画、育成計画をしっかりと立て、実現してほしい。
  - ・ごま専業食品メーカーの老舗として、とりわけ高品質をめざして経営を維持してきた企業である。世界的にごま需要が伸びる一方、国内消費の伸びは横ばいとのことで、さらなる成長を目指すには需要が高まっている海外輸出向けの商品生産のための投資計画は重要であり、このたびの新工場建設に期待する。

### 【2】大喜工業株式会社による事業計画に係る府施策との整合性審査

#### （1）事業概要

- 建設機械部品の製造工場の立地
- 立地場所／敷地面積／延べ面積 岸和田市岸之浦町／2,663.55 m<sup>2</sup>／1,585.98 m<sup>2</sup>
- 補助対象経費／補助金額 約4.67億円／3,000万円

#### （2）補助金の種別 …… 府内投資促進補助金（産業集積促進地域における工場等）

#### （3）審査結果：補助事業者として適当であると認定

- 審査方法
  - ・各委員が審査項目（6項目）を5段階評価（5点満点）し、平均評価点が7割以上を満たすこと
- 審査結果
  - ・各委員が評価した結果、評価点の合計が**24.5点（30点中）**であり、平均評価点が7割以上と

なった

○委員の主な所見

- ・大手メーカーが取引先として大部分を占め、安定した経営基盤がある。今後も当企業の生産技術力を活かした事業継続・拡大を可能とするために新工場建設による生産性の向上、自動化の推進、**BCP** 対策等への対応は不可欠であり、適正な投資計画と判断できる。
- ・女性を含む多様な人材を活用している点は評価できる。教育、社員のスキルアップにしっかり取り組んでほしい。今後は、海外メーカー生産パネルとの差別化を明確にし、自社生産量をしっかりと確保してほしい。
- ・新たな投資への背景と目的が明確であり、今後の事業継続と発展も期待できる。
- ・ロボット等の導入により、大幅な生産性の向上が期待され、また同時にBCP対策にもなる事業である。また、健全経営であり、高い技術力で今後の発展も期待される。

### 【3】豊栄鉄工株式会社による事業計画に係る府施策との整合性審査

(1) 事業概要

- 原動機部品の製造工場の立地
- 立地場所／敷地面積／延べ面積 八尾市北亀井町／**2,459.75 m<sup>2</sup>**／**1,768.13 m<sup>2</sup>**
- 補助対象経費／補助金額 約 **3.66** 億円／**3,000** 万円

(2) 補助金の種別 …… 府内投資促進補助金(産業集積促進地域における工場等)

(3) 審査結果：補助事業者として**適当であると認定**

○審査方法

- ・各委員が審査項目(6項目)を5段階評価(5点満点)し、平均評価点が7割以上を満たすこと

○審査結果

- ・各委員が評価した結果、評価点の合計が **22.75点(30点中)** であり、平均評価点が7割以上となった

○委員の主な所見

- ・投資の目的は将来に備えた効率化であることは明確であった。将来の雇用の展望については一定理解できた。
- ・工場集約の効果は大きいと考えられるため、集約で新たな強みを作り出してほしい。発電方式が変わっても、継続できることは事業の継続性、安定性が評価できる。
- ・現在、工場が多数分散していることによる非効率が見受けられるため、新工場の移転・建設により、機能集約化、生産性の向上が期待できる。今後は、自主提案による商品開発や新たな取引先の開拓にも注力されたい。
- ・高い技術力が大手企業から信頼されており、経営は順調であると考えられる。人材の確保の面で、海外人材はコロナ禍の影響で苦労があると思われるが、工場集約化による大幅なコスト削減は高く評価できる。

### 【4】コーキ・テクノ株式会社による事業計画に係る府施策との整合性審査

(1) 事業概要

- 工作機械の製造工場の立地
- 立地場所／敷地面積／延べ面積 八尾市南植松町／**2,450.66 m<sup>2</sup>**／**2,254.02 m<sup>2</sup>**
- 補助対象経費／補助金額 約 **5.83** 億円／**3,000** 万円

(2) 補助金の種別 …… 府内投資促進補助金(産業集積促進地域における工場等)

(3) 審査結果：補助事業者として**適当であると認定**

○審査方法

- ・各委員が審査項目(6項目)を5段階評価(5点満点)し、平均評価点が7割以上を満たすこと

○審査結果

- ・各委員が評価した結果、評価点の合計が **23.25点(30点中)** であり、平均評価点が7割以上となった

○委員の主な所見

- ・親会社のスペースへの依存から脱却して、需要に対する受注機会損失を解消する事業。障がい者雇用、女性登用など人材面でも良い取り組みが見られる。
- ・投資の目的や今後の需要について、一定程度理解できた。
- ・工場スペース確保による受注量増が期待できる。グループ企業としてグループ全体の事業規模拡大を考慮した取り組みを行うとともに、自社の事業の何を伸ばすかについて、自社独自の強みを活かした取り組みをしてほしい。
- ・親会社を有しながら安定的に事業拡大してきたように見受けられるが、今後、単独に事業を拡大、さらに自立していくための機会として、今回の投資事業計画は重要であり、期待したい。